

県道富岡神流線（善慶寺工区）歩道整備事業

事業継続中

どのような未来を目指すための事業か

こどもたちが安心して通学できる環境を確保するため

歩道を整備します

地元の声

- ・歩道が片側だけで横断歩道も少なく危険なため、両側に歩道がほしい(地元住民)
- ・路肩が狭く、大型車交通量も多いため自転車走行時に危険を感じる(学校関係者)

事業の概要

- 事業箇所: 甘楽町善慶寺
- 事業内容: 歩道整備 延長920m
自転車通行帯1.5m 歩道幅員2.5m
- 事業期間: 令和4年度～
- 現在の交通量: 5,361台/日(自動車)
(R3年度) 3人/12時間(歩行者)
24台/12時間(自転車)

事業前

- ◆ 路肩が狭く、歩行者や自転車が交通事故の危険にさらされています。



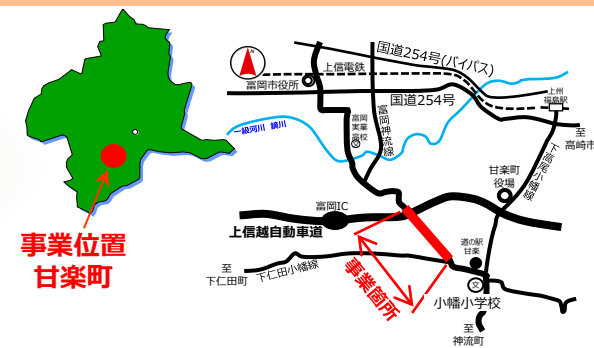
事業前の状況

事業後

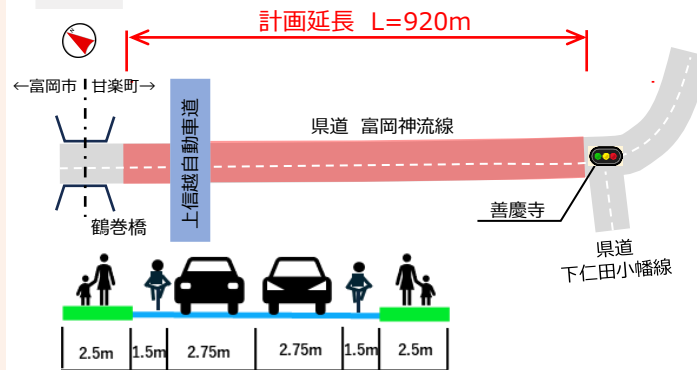
- ◆ 路肩を確保し、歩道も整備されることで車両・自転車・歩行者の安全な通行が可能となります。



事業後のイメージ



事業の進捗状況(令和7年3月末現在)



今、何をしているか

令和7年度は用地取得を行います。



成果を示す項目	実施前	実施後(目標)
幅員2m以上歩道の整備率	50%	100%

事業のすすみ具合

事業開始



事業完了